

令和4年度6月補正予算 記者発表

石川県

令和4年5月20日

令和4年度6月補正予算 4つの柱

1

新型コロナウイルス感染症対策、原油・原材料価格の高騰対策

2

本県の将来の飛躍・発展に向けた取り組み

3

誰一人取り残さない温もりのある社会づくり

4

県民生活の安全・安心の更なる確保

感染症の長期化、原油・原材料価格の高騰への緊急対策

感染症の影響の長期化への対応

セーフティネットの拡充

・全国トップクラスの
県事業復活支援金を更に拡充

【法人】最大125万円
【個人】最大 25万円

・全国で最長の借換融資制度を創設

15年間
※東京、石川のみ

・公共交通機関等に対する支援

高速バス・貸切バス
・タクシーも支援
※車両台数に応じて

需要の喚起

・県民飲食店応援食事券
※新たに土日も販売

期限延長 9月末まで

追加発行 25万冊
30億円

原油・原材料価格の更なる高騰への対応

相談体制の充実

・専門家派遣の充実

4回目以降も
無料・無制限
※粗利減少事業者

セーフティネットの拡充

・経営安定支援融資の拡充

50億円拡大
※粗利減少事業者も融資対象

事業者の主体的な取り組みへの支援

・省エネ設備導入支援の追加募集

50件程度
※当初との合計

・デジタル化設備導入支援の追加募集

360件
※当初との合計
R3年度の3倍

地域経済の正常化を強力に推進

石川県事業復活支援金の上乗せ給付

- ・ 現在、国に上乗せする形で法人で最大50万円、個人で最大20万円を給付
- ・ まん延防止等重点措置の延長により一層の経営環境の悪化

国給付額の1/2まで追加支援

追加給付額

全国トップクラスの支援金の更なる拡充

売上 減少率	国事業復活支援金			県事業復活支援金			
	個人	法人		当初	個人	法人	
		年間売上 1~5億円	年間売上 5億円超				年間売上 1~5億円
▲50% 以上	最大50万円	最大150万円	最大250万円	当初	一律20万円	一律50万円	一律50万円
				今回 [※]	最大25万円	最大75万円	最大125万円
▲30~ 50%	最大30万円	最大90万円	最大150万円	当初	一律12万円	一律30万円	一律30万円
				今回 [※]	最大15万円	最大45万円	最大75万円

※当初予算の単価で支給済みの場合は、差額を給付

厳しい状況にある事業者の事業継続・回復を支援

官民挙げてのカーボンニュートラルへの対応

いしかわカーボンニュートラル推進元年（2022年）

- ・温室効果ガス削減目標を▲30%から▲50%程度に引き上げを検討
- ・「いしかわカーボンニュートラル推進会議（仮称）」の設立

県を挙げて
取組を推進

■ 運輸部門の取組

（電気自動車等の普及促進）

自家用車保有台数 全国:1.0台 石川:1.5台

- ・**購入助成制度**の創設 **全国的にも手厚い支援**

➢ 電気自動車（EV）

10万円

➢ プラグインハイブリッド車（PHV）

10万円

➢ 燃料電池自動車（FCV）

50万円

■ 県庁自らの脱炭素化の取組

- ・県有施設への太陽光発電設置
- ・照明のLED化
- ・公用車に環境配慮車を導入
（知事車もワンボックス型のハイブリッド車に更新）



太陽光発電(小松高校)

■ カーボンニュートラルポート形成計画の策定

- ・金沢港、七尾港

データセンター誘致に向けた新たな補助制度創設

<データセンター立地促進補助金の概要>

要件	立地地域		能登地域等 (※1)	かほく市・河北郡	加賀地域 (※2)
	投資額	新設	5,000万円以上		
		増設			
常時雇用者		5人以上			
補助額	補助率	新設	25%	15%	10%
		増設	15%	10%	7.5%
	限度額	新設	最大10億円		
		増設	最大5億円		
	対象経費		土地・建物・機械設備の取得費、リース料、県外からの移転費など		

※1 宝達志水町以北の能登地域、旧山中町（加賀市）、白山麓旧5村
 ※2 金沢以南の地域（旧山中町（加賀市）、白山麓旧5村を除く）

全国トップクラス

最大10億円補助



データセンター誘致の取り組みを強化

県立美術館における「VRシアター」の整備

文化の振興を観光誘客に繋げる「文化観光」の推進

県立美術館に、

8 K の高精細画像やCGなど

最先端の映像技術を活用した

「VRシアター」を整備

都道府県立の美術館では
全国初

- ・ 県立美術館や前田育徳会が所蔵する
国宝や重要文化財から名品を厳選して紹介
- ・ 作品の細部を鑑賞可能、
制作工程やストーリーもわかりやすく再現



いろえきじこう いろえめすきじこう
国宝「色絵雉香炉」・重文「色絵雌雉香炉」
(県立美術館蔵)

ひきこもりへの支援

本県の支援体制

支援拠点

- ・ 心の健康センター(金沢)内に「ひきこもり地域支援センター」を設置(H21~)
- ・ 相談対応、個別訪問（アウトリーチ）、居場所づくり等を実施

金沢に加えて

能登・加賀における支援体制の強化

新たな支援拠点の設置

能登・加賀にコーディネーターを配置

コーディネーター	精神保健福祉士など専門職
主な役割	・個別相談や訪問支援 ・関係機関との調整 ・ネットワークの運営

ひきこもり地域支援ネットワークの構築

関係者が総力を結集してトータルで支援

構成メンバー	県、市町、学校、民間支援団体など
主な役割	・ひきこもりの方の情報共有 ・個別支援計画の作成 ・家族支援や居場所づくりなど